

東アジア エネルギー国際青年ワークショップ 2012

－脱原発の東アジアをめざして－

日韓文化交流基金 2012 年度助成事業

3.11 の福島第一原発事故がもたらした放射能汚染は、福島のみならず広範にわたって深刻な被害をもたらしました。いまだ 16 万人もの人々が避難生活を余儀なくされている中、大飯原発 3・4 号機の再稼働を決定した日本、日本と原発プラント輸出でしのぎをけずる韓国、急激な経済成長の中で 100 基以上の原発建設計画をもつ中国、東アジアは世界有数の原発推進地域となっております。

そこで、これからの社会を担う日中韓 3 か国の青年がつどい、ワークショップとフィールドトリップを通じて、東アジアのエネルギーの現状の課題と将来を共に考え、持続可能な東アジアの担い手づくりをめざします。



自然エネルギー100%の島をめざす祝島を訪問します！
通訳を介して日本語で中国、韓国の青年と議論できます！
東アジアの将来を一緒に考えましょう！



- 日 程：8月4日（土）から8日（水）の4泊5日
- 場 所：岩国市・広島市・祝島（山口県上関市）など
- 参加費：32,000 円 ※会場までの交通費は含まれません。
- 対 象：35 歳以下の青年を 18 名募集します ※先着順

●プログラム

*第1日／8月4日（土）夜 集合

*第2日／8月5日（日）

午前 オリエンテーション…自己紹介&アイスブレイキングなど

第1部 ① 講演「原発推進地帯」東アジアのエネルギー事情 李憲錫（韓国エネルギー正義行動）

午後 ② 講演「福島第一原発事故が与えた影響」山崎求博（東アジア環境情報発信所）

③ 講演「原子力研究機関から市民団体へ」趙中（中国グリーンキャメルベル）

④ 知識の整理&感想の共有

夜 第2部 「2050 年の東アジアのエネルギー事情をイメージする」

*第3日／8月6日（月）

日中 フィールドトリップ「広島」（平和記念資料館などを訪問）

夜 Peace Café「フリートーク」

*第4日／8月7日（火）

日中 フィールドトリップ「祝島」現地ガイド：高島美登里さん（長島の自然を守る会）

夜 第3部 オルタナティブな未来を考える

*第5日／8月8日（水）午前 解散

●主催・お申し込み：NPO 法人 東アジア環境情報発信所

〒102-0082 東京都千代田区一番町 9-7-6F TEL 03-3263-9022 FAX 03-3263-9463

E-mail info@eden-j.org URL <http://www.eden-j.org/>

●共 催：エネルギー正義行動（韓国）、蔚然大連（中国）